

# 漁海況情報

2014年(平成26年)3月 第496号

最新情報：沖縄県水産海洋技術センターHP  
URL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>  
海況案内人のページを参照してください。



携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)

沖縄県水産海洋技術センター  
901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528  
電話 098-852-4530-4531  
FAX 098-852-4533

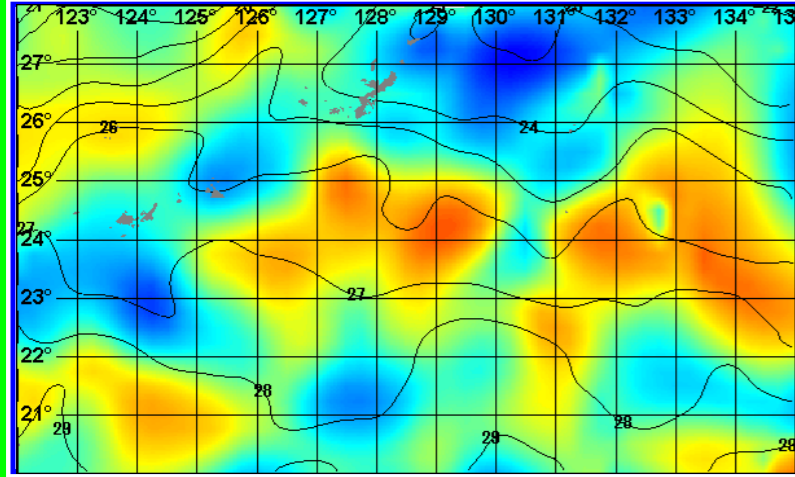


図1.表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図 (2014年5月16日)

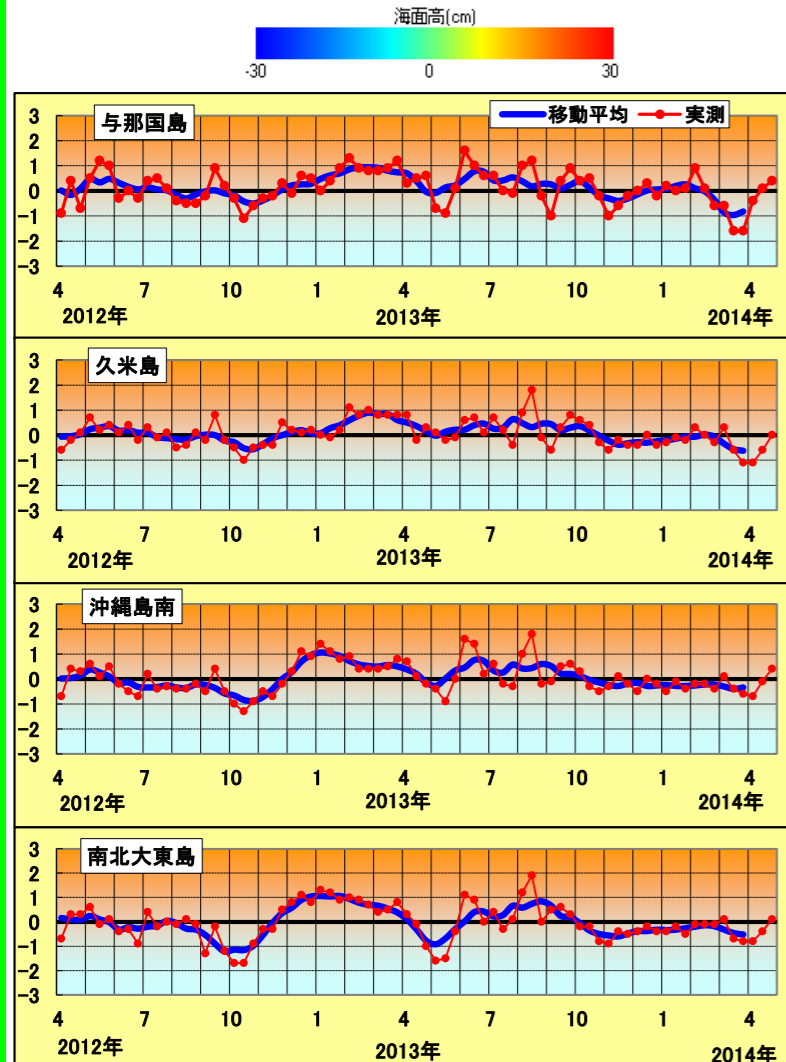


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)  
資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台;2013年4月1日以降は沖縄気象台)

水温：4月の海面水温は、全般に前半はやや低め(−0.5℃程度)、後半は平年並み(±0.5℃程度)であったが、与那国島では4月初め一時的に低め(−1.5℃程度)となった。現在、沖縄県周辺海域の海面水温は広範囲に平年並み〜低め(±0.5〜1.5℃程度)となっている模様。一方、宮古島の南東から宝山・大久曾根に向けて、比較的暖かい海域が伸びており、今後、西進する見込み。なお、前回海況速報で記載した暖水とは異なる水塊であるが、海洋モデルFRA-ROMSの解析では前回と同様に水深500mまで水温が高くなっている模様。

今後1ヶ月の表面水温は、概ね平年並み(±0.5℃程度)で推移する見込みだが、大東諸島海域ではやや低め(−1.0℃程度)で推移する見込み。  
潮流：多良間島南方沖の東経125°線上に比較的強い流れが発生している模様。一方、図南丸による海洋観測(5月7〜9日)で喜屋武岬南方沖において、最大1.3ノットの東向きに比較的強い流れを観測した。

- 参考資料
- ・気象庁：沖縄周辺の日別海水温・潮流
  - ・気象庁：海水温海流1ヶ月予報
  - ・沖縄気象台：沖縄県地方1か月予報
  - ・水産総合研究センター：FRA-ROMS

地域	平年並み
与那国	平年並み
久米島	平年並み
沖縄島南	平年並み
南北大東島	平年並み

## 漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではキハダ、シビ、クロカジキ、伊良部ではシビ、キハダの水揚げが多かった。

表1 3月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	2.2	2.2	0.6	1.3	6.3	0.4	9.4
加ガジキ	2.5	0.8	4.2	0.2	7.7	0.0	20.8
沖サワラ	0.8	0.1	0.0	0.1	1.0	0.0	1.1
カツオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	1.5
キハダ	13.8	4.4	0.8	2.0	21.1	3.7	27.7
シビ	6.5	4.4	0.4	0.4	11.7	10.3	25.6
メバチ	0.4	0.1	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5
計	26.2	12.0	6.0	4.2	48.3	15.0	86.6

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



コヒキ(クワガナー)

糸満ではキハダが13.8t、シビが6.5t漁獲された。港川ではシビが4.4t、キハダが4.4t、シイラが2.2t、漁獲された。知念ではクロカジキが4.2t漁獲された。沖縄市ではキハダが2.0t、シイラが1.3t漁獲された。伊良部ではシビが10.3t、キハダが3.7t、漁獲された。

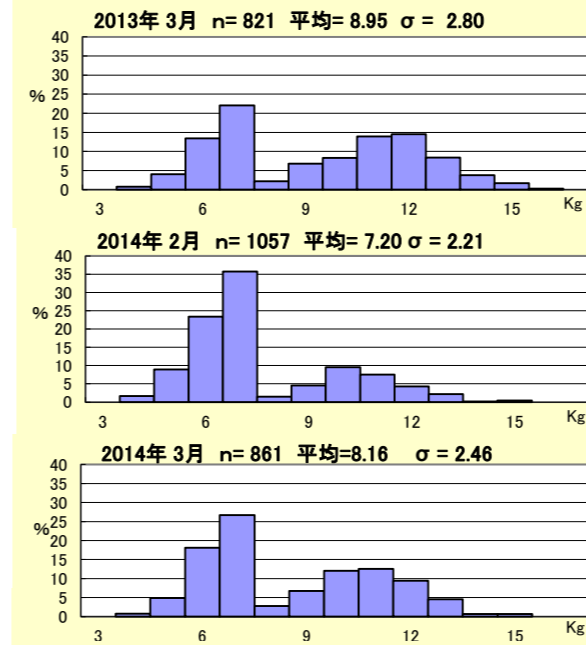


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布  
nはデータ数：集計したソデイカの匹数  
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きいく

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。3月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は8.16gで、昨年より0.79kg小さく、先月より、0.96kg大きかった。一方、3月のソデイカ漁獲量は、H22、H23の3月を上回り、H24年の3月を下回った。また、過去5カ年平均値を上回った(図4)。

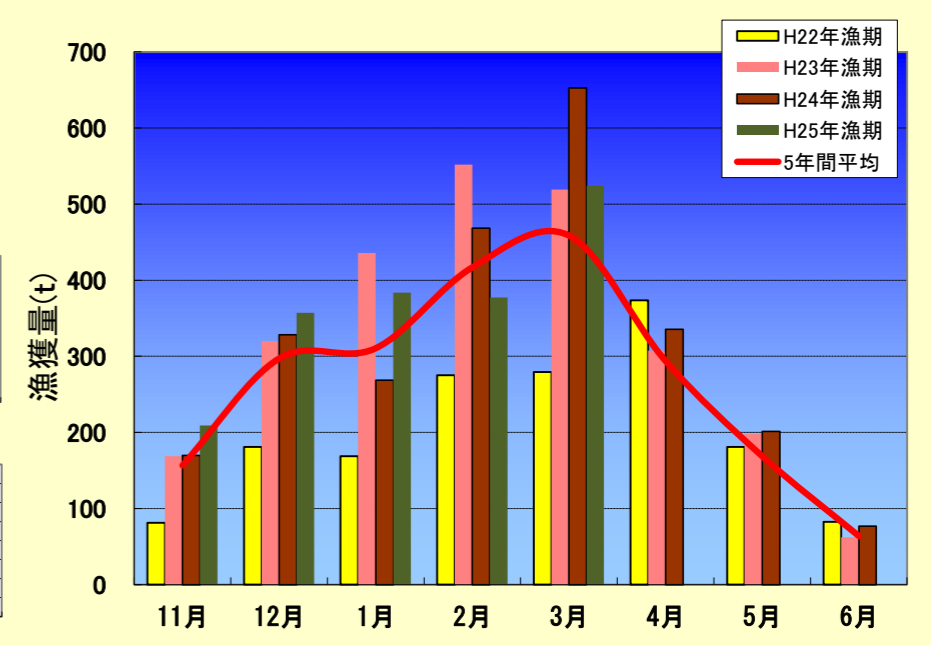
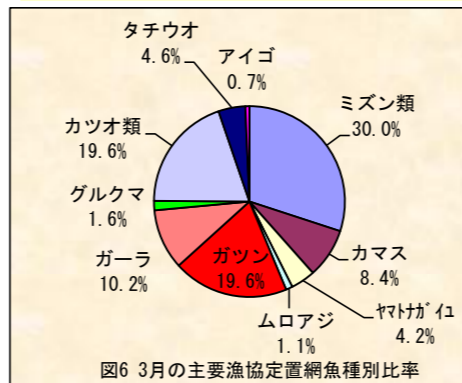


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表2 3月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	金武	名護	勝連	与那城		
ミズン類	18.0	0.0	0.0	866.5	0.0	80.0	974.2	974.2
カマス	168.1	6.7	0.0	72.9	2.8	3.2	273.0	353.7
ヤマトガイ	134.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	134.8	163.6
ムロアジ	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	2,186.4
ガツン	612.0	18.8	0.0	0.8	3.7	0.0	635.3	637.7
ガーラ	215.9	82.6	0.0	1.9	8.9	15.4	332.0	609.6
グルクマ	7.1	8.0	0.0	0.0	36.6	0.0	51.7	118.0
カツオ類	548.5	86.3	0.0	0.0	2.3	0.0	637.1	639.1
タチウオ	2.4	121.8	0.0	13.4	10.3	0.0	147.9	189.2
アイゴ	0.0	3.0	0.0	5.8	7.0	5.5	22.3	24.0
合計	1,743.2	327.2	0.0	961.3	71.6	104.1	3,244.7	5,895.5

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



定置網：3月の県内の漁獲状況は5,895.5kgで先月(5,469.2kg)と比べ増加した。主要漁協の漁獲ではミズン類が30.0%、カツオ類が19.6%、ガツンが19.6%を占めた(表2、図6)。